

(特色のある活動テーマ)

ピア・サポートを中心とした望ましい人間関係づくりの推進 ～異学年交流活動の取組より～

1 これまでの課題と活動のねらい

(1) 課題の把握と設定状況

本校では、長引くコロナ禍で学校行事の精選が図られ、異学年交流活動も中止を余儀なくされた。児童間の交流が減ったことにより、人間関係が固定化されやすくなり、友達とうまく付き合ったり友達とのトラブルを上手に解決したりすることが苦手な児童が多く見られるようになった。さらに、家庭環境も加わり、ストレスや不安を抱え保健室に来室する児童も多く、心の安定、健康の保持を図ることが必要であると考えた。

そこで、望ましい人間関係づくりのために、仲間同士で支え合い、思いやりのある学校風土の創造を目指すピア・サポートが本校の学級づくり・仲間づくりに有効であると考え、本主題を設定した。

(2) 活動のねらい

○ピア・サポートを中心とした学級づくり、仲間づくりを通して望ましい人間関係づくりを進め、児童の心の安定、健康を保持し、楽しく学校生活を送ることができる。

○ピア・サポート講座の学びを活かし、異学年交流活動「ピア学年あったか交流会」を計画・実践できる。

2 計画と実践の状況

(1) 計画（資料1～2参照）①グランドデザイン ②伊奈東祭実施計画 ③ピア・サポート年間計画・活動記録

(2) 実践の状況（①～⑤…トレーニング ⑥…活動 令和6年度の主な活動より 資料3-1～3-3参照）

①あったか言葉運動（全学年 本校独自 言葉を整える活動）

児童間のトラブルを少しでも軽減するねらいを持ち、ブレインストーミングで「あったか言葉」を考えることを通して、相手を思いやる言葉遣いについて話し合う機会をつくった。家庭での「あったか言葉」の推進を図るため、保健だより等で保護者にも活動を広め、理解を図った。

②ピア・サポート講座：積極的な話の聴き方（全学年 ピア・サポート：スキルトレーニング）

話を聴く基本姿勢と積極的な話の聴き方として、1～3年生は話の聴き方「あいいうえお」、4～6年生は「FELOR (Face Eye-Contact Listen Open Relax)」について学習した。3パターンのロールプレイを通じて上手な話の聴き方を体験し、積極的に話を聴く姿勢の大切さについて学んだ。

③ピア・サポート講座：もめごと（対立）の解決（4～6年生 ピア・サポート：スキルトレーニング）

友達とのもめごと（対立）に対して、助言や命令などを使わずに解決する方法を見出せるように、「アルの法則」や「ピア・メディエーション」等の手法を学習した。台本劇によるケーススタディでの役割演技を通して、児童に体験的に解決法を考えさせた。

④ピア・サポート講座：リーダー養成講座

（4～6年生 ピア・サポート：スキルトレーニング 学校グループワークトレーニング）

ピア・サポートスキルトレーニングの学びを生かし、上級生としての適切な態度とリーダーシップを身に付けるために、交流会で担当するグループワークゲームのプランニングを行い、異学年集団における危機対応方法や学校生活に見通しをもつ習慣について学んだ。

⑤ピア・サポート講座：交流会作法講座（1～3年生 ピア・サポート：スキルトレーニング）

上級生が時間をかけて計画・準備した交流会の場に感謝の気持ちを持って参加できるよう、ピア・サポートスキルトレーニングの学びを活かし、サポートを受ける側の心構えと望ましい態度を作法と捉え、自身の立ち居振る舞いについて考える機会を持った。

⑥伊奈東祭 異学年交流活動「ピア学年あったか交流会」

（全学年 ピア・サポート：計画・活動・振り返り グループワークゲーム）

学級担任の日々の指導の積み重ねと教職員のサポートや声かけを受け、上級生はスキルトレーニングの学びを活かし、グループワークゲームのプランニングや準備、リハーサルを重ねることで、心にゆとりをもって当日を迎えることができた。サポートを受ける側の下級生も、楽しみな気持ちと心構えをもって参加することができ、誰もが安心して楽しめる、落ち着いた明るさのある交流会を実施できた。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

①「あったか言葉運動」による効果と変化

ブレインストーミングの励行により、ルールある自由な発想・発言がしやすくなった。また、あったか言葉を使ったやさしい言葉かけやあいさつが増え、朗らかで明るい、思いやりのある学校の雰囲気が広がった。保健室では、言葉等によるトラブルやミス・コミュニケーションが誘因と考えられるけがの月平均が、令和5年度の4.0人から、令和6年度（10月末現在）1.7人に減少の傾向が見られた。

②「ピア・サポート講座（スキルトレーニング）」による効果と変化

学級担任の願いや学級の課題、児童のニーズに対応し、対人関係スキルの習得を進めることができた。中でも、児童間で人間関係の構築や修復に、もめごとの解決スキルを生かす姿が見られるようになった。また、危機対応ブレインストーミングで「想定外を想定内にする」アイデア出しや、プランニング体験による見通しをもつ習慣は、学校生活の様々な場面に応用されるようになった。

③「異学年交流活動」による効果と変化

上級生一人一人が役割を持ち適切なリーダーシップを発揮し、あたたかなゆとりある態度で下級生に接することができ、下級生の望ましい人間関係のモデルとなることができた。

(2) 今後の課題

学校の実態や児童のニーズに応じた教材や活動の開発等、職員研修の充実を図りたい。また、本校の活動の情報発信を工夫し、学校保健委員会や保護者・地域との連携を推進していきたい。

ピア・サポートを中心とした望ましい人間関係づくりの推進 ～異学年交流活動の取組より～

(1) 令和6年度 グランドデザイン

令和6年度つくばみらい市立伊奈東小学校グランドデザイン

ver 1.3

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力をしあう心を育てる

学校教育目標

「進んで学び心豊かにたくましく生きる児童の育成」

本市の学校教育目標

- 個性と創造性に富み、確かな学力を身に付けた“みらい”の子を育てる
- グローバルな視野をもち、郷土愛に満ちた“みらい”の子を育てる
- 心身ともに健康で、自他を大切にできる“みらい”の子を育てる

校訓
広い心 信頼できる仲間 希望あふれる伊奈東

目指す学校像

- 明るく笑顔のある学校
- 何事にも組織で対応する学校
- 地域と共にある学校

組織目標
自己存在感を育む学校づくり
重点 学級経営と授業

学校経営方針

- 自発性と多様性を大切にする。
- 授業の質的向上を図り、自ら考え行動する児童の育成に努める。
- 充実した学級経営と望ましい人間関係作りを通して、心豊かな児童の育成に努める。
- 体力や自己管理能力を向上させ、心身ともに健康な児童の育成に努める。
- 個に応じた教育支援体制を整備し、特別支援教育の充実を努める。
- 保護者や地域住民から信頼され、地域と共にある開かれた学校づくりに努める。
- 校内研修を充実させ、教職員の資質・能力の向上に努める。
- 働き方改革を推進し、超過勤務時間(全職員月平均4.5h以内)を目標とする。

目指す児童像

- 《自ら学び、考え表現する子》
- 《礼儀正しく、思いやりのある子》
- 《心身ともにたくましい子》

～自ら学ぶために～

- 授業力向上
- 児童の意欲を引き出す工夫
- 児童の主体性を生かす手立て
- 本を読む児童の育成
- 読書時間の確保、読み聞かせの実施
- 個に応じた指導の充実を図る。
- 個の特性を見取る
- 個に応じた家庭学習の工夫と習慣化
- 外国語授業の質的向上を図る。
- 専科教師による授業
- ICT学習を推進する
- 1人1台端末の活用とプログラミング教育の実践

★ 週4.0分読書時間の確保 7.5%

★ 各教科でのICT機器使用 9.0%

～豊かな心の育成のために～

- 望ましい人間関係作り
- 学級経営、ピア・サポート、あったか言葉
- 規範意識高揚と基本的生活習慣の定着
- 当事者意識の形成を図る。(自己決定の場合)
- 行事を活用した自治活動の実践
- 道徳の時間の充実
- あいさつ、早寝・早起き・朝ごはんの励行
- 体罰、いじめのない学校づくりを推進する。
- 児童理解の推進と関係機関との連携
- 生活アンケートの実施と早期対応
- 職員研修の実施(学級経営・人権教育等)

★ 全学年でのピア・サポートの実践 100%

★ 学校が楽しいと感じる子 9.0%

～心身共に健康な児童のために～

- 体育科指導の充実を図る
- 運動量の確保、体育指導の向上
- 体力テストの結果の活用
- 運動好き、体育好きを増やす手立て
- コース選択制の持久走大会
- 健康教育の推進を図る
- 健康教育の推進を図る
- 学校保健委員会による啓発
- 自己管理能力の育成を基礎にした健康・安全教育を推進する。
- 安全意識の高揚と実践化(危険予測・回避能力)

★ 体力テスト A+B=55%

★ 朝食摂取率 9.0%

★ 虫歯治療率 7.0%

教職員の資質・能力の向上

- 主体的な研修を推進して校内研修の充実を図る。
- 信頼される教職員であるために服務規律の確保を図る。

家庭・地域社会との連携

- 学校からの情報発信と家庭や地域のニーズの把握に努める。
- 家庭や地域の教育力の活用を図る。

伊奈東小中一貫教育の推進
外国語教育の充実
学びの連続性を重視した専科指導

(2) 令和6年度 伊奈東祭実施計画

1 目標

- グループワークゲームを異学年で行うことによって、児童のより良い人間関係を形成する。
(保護者による参観あり)

- 保護者や地域の方々によるワークショップやレクリエーションを体験することで、児童のより良い人間関係を形成するとともに、保護者や地域の方々への感謝の気持ちをもてるようにする。

2 日時 令和6年11月9日(土)

- グループワークゲームによる異学年交流(保護者参観あり)
- 保護者の方々によるワークショップとレクリエーション

4 当日の日程

5 異学年交流「ピア学年あったか交流会」活動について

- 各学級を2つに分け、AとBとする。
- それぞれの活動場所で、アイスブレイクを1つ、グループワークゲームを3つ行う。
※事前準備として高学年の学級は、A・Bさらにを3グループに分け、自分が担当するグループワークゲームを決めておく。また、下級生とゲームを行えるように計画・練習しておく。
- 各学年、活動の振り返りを行う。
※ アイスブレイクは中央委員会児童が行う。

時間	活動	備考
8:50	移動完了	
8:53	あいさつ	・担当児童の中央委員が挨拶する。
8:54～9:00	全員ゲーム	・中央委員の進行により、全員でミニゲームをする。 ※ミニゲーム：バースデーライン
9:01～9:29	グループワークゲーム (3班×8分+切り替え計4分)	・上学年の企画した3つのグループワークを行う。 ・教室にいる先生は高学年の進行を支援する。
9:30	お礼のあいさつ	・下級生の代表が、お礼の挨拶を述べる。
9:31	中央委員あいさつ・感想	
9:32～9:35	教室片付け	・自分の教室に戻り、机・椅子を元に戻す。

ピア・サポートを中心とした望ましい人間関係づくりの推進 ～異学年交流活動の取組より～

(3) 令和6年度 ピア・サポート年間計画

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生			あったか言葉 を使おう			あったか交流 会を楽しく過 ごそう	話の聞き方	アンガーマネ ジメント			みんなでゲー ム
2年生		あったか言葉 を使おう				あったか交流 会を楽しく過 ごそう	話の聞き方	アンガーマネ ジメント			みんなでゲー ム
3年生		あったか言葉 を使おう	話の聞き方			あったか交流 会を楽しく過 ごそう		アンガーマネ ジメント			みんなでゲー ム
4年生	あったか言葉 を使おう	自分を知ろう	積極的な話の 聞き方	リーダーとして の心構え	あったか交流 会プランニング	あったか交流 会リハーサル	あったか交流 会をしよう	課題解決の仕 方	対立の解決の 仕方	1メッセージで 伝えよう	
5年生	あったか言葉 を使おう	自分を知ろう	積極的な話の 聞き方	リーダーとして の心構え	あったか交流 会プランニング	あったか交流 会リハーサル	あったか交流 会をしよう	課題解決の仕 方	対立の解決の 仕方	1メッセージで 伝えよう	
6年生	あったか言葉 を使おう	自分を知ろう	積極的な話の 聞き方	リーダーとして の心構え	あったか交流 会プランニング	あったか交流 会リハーサル	あったか交流 会をしよう	課題解決の仕 方	対立の解決の 仕方	1メッセージで 伝えよう	中学校生活の プランニング

(4) 令和6年度 望ましい人間関係づくり ピア・サポートを中心とした取組の実際 (11月15日現在)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月
1学年			あったか言葉を使おう (保健安全委員会ピア・サポート)			話の聞き方「あいうえお」	気持ちの伝え方「かきけこ」 交流会お作法講座 ピア学年あったか交流会 (6学年からのピア・サポート)
2学年	あったか言葉を使おう (授業参観)			みんなでゲーム	話の聞き方「あいうえお」		気持ちの伝え方「かきけこ」 交流会お作法講座 ピア学年あったか交流会 (5学年からのピア・サポート)
3学年			みんなでゲーム あったか言葉を使おう	話の聞き方「あいうえお」		気持ちの伝え方「かきけこ」	交流会お作法講座 ピア学年あったか交流会 (4学年からのピア・サポート)
4学年			みんなでゲーム あったか言葉を使おう	自分を知ろう	もめごと(対立)の解決 話の聞き方・質問の仕方 リーダー養成講座	あったか交流会プランニング と準備	あったか交流会リハーサル 3学年対象ピア・サポート活動 ピア学年あったか交流会
5学年	あったか言葉を使おう			自分を知ろう 話の聞き方・質問の仕方 リーダー養成講座① (授業参観)		もめごと(対立)の解決 リーダー養成講座② あったか交流会プランニング と準備	あったか交流会リハーサル 2学年対象ピア・サポート活動 ピア学年あったか交流会
6学年	あったか言葉を使おう		もめごと(対立)の解決	自分を知ろう 話の聞き方・質問の仕方	リーダー養成講座 あったか交流会プランニング あったか交流会説明会 4学年対象ピア・サポート活動	あったか交流会準備	あったか交流会リハーサル 1学年対象ピア・サポート活動 ピア学年あったか交流会
その他	全学年 ミニ保健指導 性的マイノリティ教育 保健安全委員会 あったか言葉を使おう		全学年 ミニ保健指導 命の安全教育 1学年対象 保健安全委員会 「あったか言葉を使おう」	1学年対象 保健安全委員会 「手洗い名人になろう」	全学年 ミニ保健指導 アンガーマネジメント 6学年 健康教育コラボ 異性の友だち(友だちを知ろう)	中央委員会 ピア学年あったか交流会 計画・準備・リハーサル	全学年対象 中央委員会 ピア学年あったか交流会の運営 (司会進行・全員ゲーム)

(5) 令和6年度の主な活動

① あったか言葉運動 (保健安全委員会による活動、外国語による活動 保健だより記事より抜粋)

保健安全委員会による健康情報の発信 活動報告

「みんなで使おうあったか言葉」(1年生対象 ピア・サポート活動 担当:6年)
「手洗い名人になろう!!」(1・5年生対象 手洗い指導 担当:5年)

6月、6年生委員は1年生を対象に、ブレインストーミングを用いて元気が出る言葉をたくさん見つけるピア・サポート活動を行いました。1年生からは、たくさんの元気が出る言葉があつまりました。活動の最後には、言葉を大切し、耳にやさしく元気が出る「あったか言葉」をたくさん使って生活していこうとみんなで宣言することができました。

7月、5年生委員は1・5年生を対象に、手洗い指導を行いました。魔法のクリームを使った手洗い実験では、いつもどおりに手を洗ったはずなのに、汚れに見立てたクリームが白色に光って見えました。白色に光る部分は、子どもたち一人一人の手洗いのくせが出るところです。最後に、手洗い歌「あわあわてあらいのうた」を歌って、手洗い6つのポーズをおぼえ、楽しみながら生活習慣を身に付ける時間となりました。



言葉の持つ意味と力をよく考えた、耳にやさしい言葉を、「あったか言葉」と呼びます。

ブレインストーミング

《ルール》

- ・「ちがうよ」「ダメだよ」はいわない。
- ・できるだけたくさんのかんがえをだす。



今年も英語版「あったか言葉の木」ができました!!

今年も3・4年生「あったか言葉」英語版が完成しました。一人一人が考えたあったか言葉を英語で表し、ハートが実る思いの詰まった素敵な木になりました。視聴覚室前の掲示板にありますので、ご来校の際は、ぜひご覧ください。

これからも、子供たちが充実した学校生活を送れるよう、よりよい人間関係づくりの取組や仲間同士の支え合い(ピア・サポート)に「あったか言葉」を活用していきます。



② ピア・サポート講座: 積極的な話の聴き方 (全学年 ピア・サポート: スキルトレーニング)

(1~3学年 ピア・サポート初級講座)

(4~6学年 ピア・サポート講座)

すてきな友だちトレーニング (ピア・サポートトレーニング)

1. 友だちのことを知るために

- ① 積極的な話のきき方
- ② 上手な質問のし方

2. 自分のことを知ってもらうために

- ① まずは自分を知ろう
- ② 自分の気持ちの伝え方

3. 遊ぶ時のルールとマナーのために

- ① もめごとを解決しよう

積極的な話のきき方

あ…あいてのかおをみて
い…いいしせいで
う…うなずきながら
え…えがおで
お…おわりまできく

積極的な話の聴き方 FELOR(フェロー)

- F**ace ★相手の顔や表情をしっかりと見る
- E**ye-Contact ★相手の視線を穏やかに見守る
- L**isten ★少し身を乗り出すように話を聴く
- O**pen ★胸を開き、心を開いた姿勢をとる
- R**elax ★リラックスした気持ちで聴く



③ピア・サポート講座：もめごと（対立）の解決（4～6年生 ピア・サポート：スキルトレーニング）

もめごと（対立）の6つの対処方法

- ①回避 ②交渉 ③調停 ④仲裁 ⑤訴訟 ⑥闘争
調停…中立的な第三者を交え話し合い。問題解決の最終
 決断は当事者が行う。(ピア・メディエーション)

「AL'S Formula (アルの法則)」

《ルール》

- 相手の話をさえぎらない。
 - いやな顔や態度をしない。
 - 本当のことを正直に話す。
 - 個別で話す必要があれば、別々に時間をとる。
- ① **Agree (アグリー) 合意**
 サポーターが、対立している2人の間に入って、解決のため話し合いに参加することに合意するかを確認する。
- ② **Listen (リッスン) 傾聴**
 合意が成立したら、お互いの言い分を改めて確認するために、相手の言うことを聞きあう。
- ③ **Solve (ソルヴ) 解決**
 お互いの意見の交換が終わったら、解決策を出し合って決める。

「陣地に入れろ!!」における対立と力関係

- 勝ち負けパターン**：一方が陣地に入って終わる。
 ①うまくたましながら誘うパターン
 ②ずくて引っ張り込むパターン等
- 勝ち勝ちパターン**：互いに場所を交代し、相手の領土に入る。
負け負けパターン：両者が一歩も動くことができずに引っ張りあつたまま等)、タイムオーバー。
- 妥協パターン**：話し合って、片足ずつ境界をまたいでいる。
- ※もめごと(対立)の場面で自分がどのような対処方法をとるのかを知っておくことが大切です。

ケーススタディ 「一つのりんご」

テーブルの上には、りんごが一つ。
 このりんごをめぐる小学生の兄妹の言い争いに、母親が乗り出した…。



会話の続きを聞いてみよう…

- ケース1 よくあるパターン
 ケース2 アルの法則に沿ったもめごと(対立)の解決

④ピア・サポート講座：リーダー養成講座（4～6年生 ピア・サポート：スキルトレーニング 学校グループワークトレーニング）

特別活動の話

学級活動の時間、高学年のクラブや委員会の時間、入学式や卒業式などの行事の時間をいいます。
 そして特別活動は、みんなが自分たちで考え、決めて、自分たちで活動する経験をするためにあります。
 その中で、友達と協力することを経験したり、成功や失敗を繰り返して、たくさんのことを学ぶことができます。
 みなさんには、知恵と力を合わせて、行事を作り上げて学校を盛り上げ、引っ張ってほしいと思います。みなさんの活躍を期待しています。

学校グループワーク・トレーニング

グループで課題を解決し、そのときのことを振り返ることにより、協力のよさや互いにに関わり合うときにどのような言動をすればよいかなどの気づきを得られるプログラム(学校GWT)

3つの気づき

- 協力する(異質の協力)よさに気づく
 - 仲間のよさに気づく
 - 自分のよさに気づく
- ※「よさ」は、「個性」「その人らしさ」という意味
活動を重ねることで自らの行動が変容していく
 楽しみながら「よさ」を知るゲームを通じて、自分や仲間を大切にすることを育て、仲間同士の支え合いができる。いじめのない学校を目指せる!!



上級生(4～6年生)の皆さんには、**かっこよく、やさしく、さわやかに、**
 下級生(1～3年生)のみんなをなかよくまとめるリーダーになってほしいと願っています。
 下級生のみんなから、**「リーダーみたいになりたい!!」**と、
 あこがれてもらえるような存在に是非なってほしいです!!
 ところで、**リーダーの役割**にはどんなことがあるのでしょうか?



リーダーの役割を確認しよう

- ◎見通し
- ◎リーダーシップ
- ◎コミュニケーション
- ◎チームワーク
- ◎危機対応



- ↑予想されるトラブルやアクシデントをみんなでブレインストーミングしてみよう!!
- ・タイムテーブルを決めよう!! (役割 順番 時間 危機対応など)
 - ・活動が終わったら、振り返りカードを記入しよう

⑤ピア・サポート講座：交流会お作法講座（1～3年生 ピア・サポート：スキルトレーニング）

C小祭 ピア学年
 あったか交流会を
 楽しくすごそう



C小学校 特別活動部

学校グループワークゲーム

楽しみながら「よさ」を知るゲームを通じて、自分や仲間を大切にすることを育て、仲間同士の支え合いができる。
「失敗しても大丈夫!!」
「勝っても、負けても楽しい!!」
 今回は4つ
 中央委員 ・バースデーラインゲーム
 ピア学年 ・私の好きな○○○…
 あとの2つは学年ごとのお楽しみ!!

楽しむための約束、
 「お作法(おさほう)」

「その①」
あったかことばでさんかしよう
 「おはようございます」「よろしくおねがいします」
 「ありがとうございました」「たのしかったです」
 「わからないのでおしえてください」
 「やったー」「できたー」
 「おしかったー」「またがんばろうね」
 4～6年生が、がんばってよかったとおもうようなことばがいえるといいですね



楽しむための約束、
 「お作法(おさほう)」

「その③」
きもちをじょうずにつたえよう
 か…かんじたことや
 き…きづいたことを
 く…くふうしながら
 け…けいこして
 こ…こころをこめてつたえましょう
 交流会のさいごには、4～6年生にこころをこめておれいといえるといいですね



楽しむための約束、
 「お作法(おさほう)」

「その②」
じょうずな話のきき方を使おう
 あ…あいてのかおをみて
 い…いいしせい
 う…うなずきながら
 え…えがおで
 お…おわりまで
 4～6年生のせつめいをよくきいて、ルールを守って楽しくすごしたいですね



4～6年生のなまえをおぼえよう!!
 じぶんのなまえをおぼえてもらおう!!

○○さん、
 こたえをどうぞ
 せいかいです!!
 ○○さんにはくしゅ
 なまえでよばれるとうれしいですよね
 1～3年生のみなさんもなふだをつけてくださいね



⑥伊奈東祭 異学年交流活動「ピア学年あったか交流会」
(全学年 ピア・サポート：計画・活動・振り返り グループワークゲーム)

全学年共通ゲーム	中央委員全員ゲーム	バースデーラインゲーム2
3・4学年ゲーム	グループワークゲーム	私の好きな〇〇は…
2・5学年ゲーム	〃	聖徳太子の弟子
1・6学年ゲーム	〃	シャッターチャンス
		サイン集め part 1・2
		答えを合わせましょう
		サイン集め part 1・2
		あったか言葉集め
		(ブレインストーミング)



私の好きな〇〇〇は…

めあて 自分や友だちの考えを知ること

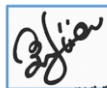
- ①あるお題についてリーダーの合図で、参加者が一斉に自分の好きなものを伝える。(タブレット可)
- ②好きなものが共通する人とグループになり、好きなものの良さについて語り合う。
- ③お題を変えて、2～3回繰り返す。
※少数派・該当無し等のグループを作ってもOK。

- 第1問 私の好きな おにぎりの具 は…
第2問 私の好きな 〇〇〇 は…
第3問 私の好きな 〇〇〇 は…



サイン集め (Part 1)

- ①最初にワークシートの左上の枠に、自分のサインを決めて記入する。※時間をかけずに書けるサインにする。(2分間)
- ②対面した相手とお互いに、「こんにちは、〇〇です。よろしくお願いします。」とあいさつをして、じゃんけんをする。
・勝った人・負けた人にサインをもらう。
・負けた人・勝った人にサインをする。
- ③9人分のサインをもらった人から、一列に並ぶ。(制限時間は3分間)



自己紹介 (サイン集めPart 2)

- ①サインをもらった人を探して、「〇〇さんですね。」と確認して、サインの横に〇印をつけてもらう。
- ②サインをもらった人全員から〇印をつけてもらい、一列に並ぶ。制限時間は3分間。



6年生振り返り「コンプリメントシャワー」

○チームのみんなからAさんへのメッセージ

- ・お手本の時に、しっかりと1年生に聞こえる声量でいいと思った。他にも1年生を指名するとも言い方がやさしくていいと思った。
- ・練習の時よりも声が出ていて、聞き取りやすいな思った。チームをたくさん手伝ってくれてありがたかった。1年生にやさしく接していて、練習の時よりも結構上手になっていてすごいと思った。

○メッセージを読んだAさんの振り返り

練習の時よりも声が出ていると書いてあるのがわかったから、これからも発表などプレゼンの時は、大きな声を出していけると思う。年下にやさしく接していると書いてくれたから、少し工夫しているのがわかってくれてうれしい。これからも年下の子にやさしく接したいと思った。

○運営チームのみんなからBさんへのメッセージ

- ・ピア学年あったか交流会の練習の時も、毎回細かなところを気にしてくれた。バースデーラインの時もテンションを高めにして楽しませることが出来ていて、司会としての自覚や責任を持って仕事をしていていいと思いました。とても明るくやっていたので、ピア学年あったか交流会を楽しく低学年にやってもらえたと思います。これからもがんばってください。
- ・全体を見ていてすぐに考えて行動しててすごいなと思いました。

○メッセージを読んだBさんの振り返り

反省としては、時間が遅れてしまいました。だけど楽しかったのがよかったと思いました。2年生のフォローや5年生に指示を出せたのがよかったです。5年生もわかりやすい説明でよかったです。